僕のことをイジメてくる
幼馴染の友達と
裏ではこっそり
ヤリまくってる本
成人向け
R18
ADULT ONLY
18歳未満閲覧禁止

タッ
ダッ
タッ
タッ
ゼェッ
お待たせ…
飼ってきたよ…
頼まれてたやつ…
ゼェッ
ゼェッ
遅い！
たかだか買い物
ひとつで
どれだけ待たせる
つもりなのよ！

ま、まあ結局ちゃんと買えたのなら問題ないわよ
お金はちゃんと渡すからかかった金額を教えなさいよ
わぁ～！ここのが頼んでた購買限定のプリンもちゃんとある～～～
ズズズズ…
あれいっつもすぐなくなっちゃうのにすごいねぇ～～！
ナデ
ナデ
頑張って走ったんだねぇ～正宗くんは優秀だ～～～！
ムギュッ
…
ちょっとあんた
私の頼んだレモンティーは入ってないみたいだけど
イラ～～～～～～～～～

え
いやたしか杏莉ちゃんが頼んでたのはやーいお茶だったはずじゃ…
なんでもいいからさっさともう一回買ってきなさいよ！あんたの小学生の時の恥ずかしい写真ばらまくわよ！
いってきます！
…
そういえば杏莉、私も用事を思い出したからすこし外させてもらうよ
了解～部活会議かなんか？大変ねバレー部のエース様も
まあそんなところだ

ガゴンッ!!
はぁ～、たしかにや～いお茶って言ってたと思うんだけどなぁ…
キミも毎日大変だねぇ
やぁ、ご苦労様
太刀川さん⁉どうしてここに！
ズイッ
ちょっとキミに話があるんだ、少しついてきてくれるかな
そ、それはべつにかまわないけど…

じゃあ早速きてもらうよ
え、
いや、でもっ
杏莉ちゃんに頼まれたもの持って行かなくちゃいけないんだけど…
グイッ
パターン…
ガチャッ!!
突然呼び出してわるいね…
いつも健気に頑張ってるキミと
前々からもっとちゃんと話してみたいとは思ってたんだ

私はね
キミは杏莉の言いなりになってよくお使いとかしてるだろ？
そんな犬みたいに従順な君に
私も少しちょっかいをかけてみたくなったんだ
い、犬…
ギシッ
だから杏莉の代わりにちょっとしたお礼をさせてもらおうかと思ったんだ、
どうかな？
ど、どうっていわれても…

はむっ♥
んむっ!?
がしっ

いったい
どうなっているんだ…？
ちゅっ
ぬるっ
ぐぐぐ…
ぎしっ
ぬる…
ちゅっ
ぬるっ
ちゅる
いま、あの太刀川さんと
キ、キスしてるのか…？？
ぢゅ〜
ふーっ
ちゅるるっ
ふー
ぢゅるっ
はーっ
いまは杏莉のことは
どうでもいいんだっ
はーっ
はーっ
はーっ
いいから
だまってちんこ出せっ!!
…っ
はーっ
はー
ぷはっ
はー

ほら、
その気になれないって言うなら
その気にさせてあげるよ
カチャ
カチャ
同級性のパンツ
見ながら
ちんこシゴいて
もらえるんだ、
そうわるいもの
でもないだろ？
ズルッ
♥
なんだ、
思った通りなかなか
立派なものを
持ってるじゃないか
ビクッ
ビクンッ

…これは夢なのか…？
太刀川さんが僕を舐めてる…⁉
ぞくっ
ぺちゃっ
れるっ
いいね、すごく熱くて…
それに固い…
びくっ
ちゅっ
ちゅい
ちゅぷっ
ぴちゃぴちゃ
それじゃあ咥えるよ…？
ぺちゃっ
んっんっんぷっ
んっ…
プチップチッ…
たっ、太刀川さん…！
ぐぽっ
ぐあっ…

ぢゅぽっ
追い立てるみたいに
どんどん激しくなる…ッ
じゅぷぐぽっ
ぢゅぽっ
太刀川さんじゃなくて
唯華って呼んでよ
男子○校生はみんなすきだろ？
これ
はっ…
はっ…
キミは私の胸…
好きかな…？
だぷんっ
むにゅんっ
びくびくっ
ッ…!?

いまビクってしたね…
気に入ってくれたみたいでよかったよ…
私のおっぱいで
ぎゅっとするたびに先っぽからどんどん透明なのが溢れてきてるね…
はっ♥
はっ♥
むぎゅううううっっ♥
ぬぽっ♥
ぱちゅっ♥
ニちゅっ♥
ぱちゅっ♥
太刀川さんの胸…
大きくてやわらかい…
ほら
ヌプッ
おっぱい掴んで…
好きに動かして…♥
ヌチュ
そろそろかな？
無理しないで気持ちよく射精していいんだよ？
レロ…
むぎゅう〜
くりっ
くりゅ
や、やばいっ！出るっ!!
ビクッ
フフッ
いいよ…そのまま…全部―おっぱいに…っ♥

うッ!!
ビクンッ
ゾクゾクゾクッ
ぷはっ
ビューーー
ビュ
ビュッ
ビュルッ
ビュッ
ずいぶん盛大に飛ばしてくれたね…

キーンコーンカーンコーン
おっと、どうやら昼休み程度の時間だとここまでみたいだね？
はー…はー…
そ、そんな…！
ハァ…ハァ…
そうかわいい顔をするなよ
またいつでも機会はあるさ…
それとも…いつかじゃ我慢できないかな？
えっ…

それじゃあ、
この続きは放課後に
また付き合って
もらおうかな
のどが乾いたから
これはもらっていくよ
杏莉にはうまいこと
言って許して
もらっておいてくれ

ごめん…
杏莉ちゃん…
その…
ちょっといろいろ
あって結局その後
飲み物買ってこれなくて…
…
えっと…
ドドッ
あんた私のこと
馬鹿にしてんの?
一体なにをどうやったら
たかだか自販機で飲み物
買う程度のことを
失敗するのよ

あんたって昔から
そうよね…！
あちこちにいい顔する
くせになんだかんだ約束は
守らないし…、
結局上辺だけなのよ！
典型的な
童貞ってところね！
あ～やだやだ、
二度とその童貞
くさい面私に見せないで
くれる？
なんだよっ！
約束も何もただのパシリじゃないか！
そもそも最初にちゃんと
お茶買ってきただろ！
ビクッ
なっ！
ぐっ…！
ガバッ
そういう杏莉ちゃんは昔から
手癖が悪すぎるんだよ！
頼み事聞けなかったからって
蹴るのはやりすぎだよ！
ドキ
ドキ
ちょっ…
ガシッ

ゴッ
離れろ童貞野郎！
なんなの！
正宗のくせに生意気
なのよ！
ぼこ
ぼこっ
なにっ！急にっ！
掴みかかってんのよ！
ジワ…
もういい！
あんた覚えときなさいよ！
バンッ
しまった…
ついカッとなっちゃった…
明日も怒ってたらどうしよう…
ガララ…
あれ～？
喧嘩しちゃったの～？
もしかしてお昼休みにしてたこと、
杏莉ちゃんにバレちゃった？

え…
正宗くん、
昼休みに唯ちゃんと
えっちなことしてたでしょ
杏莉ちゃんに
ほんとにバラされたく
なかったら
わたしとも
遊んでくれるよね？

ま、まずいよ…
いったいなんで
こんなこと…
カチャ
カチャ
え～～
いやなの～？
い、いや…
でもなんで…
だって～、唯ちゃんとだけ
なんてずるいでしょ？
なんだかさいきん唯ちゃんが
正宗くんのこと物欲しそうに
見てる気がしたから気になってたの～
いやっ、それが
よくわからなっ…
うっ！
レロ
レロ
ここのね～～
みんながほしがってる
ものはここのも
ほしくなっちゃうんだよね～
レロ
レロ
そういえば杏莉ちゃんとは
いつからあんな感じなの～？
くちゅ
え…、中学入る前あたりまでは
普通に遊んでたんだけど…
気づけばいつのまにか
なんかギグシャクしちゃって…
ふ～～ん、
そうなんだ～

ツカ
ツカ
ツカ
プチ
シュル…
ハァ ハァ
ビクッ
ビクンッ
ふふ、元気にビクビク脈打っててかわいい～～♡
それじゃあ、いただきま～す♡
ガシッ
ズン
ッ!?

た、太刀川さん!?
唯華って呼べって言っただろ?
あれだけものほしそうな顔してたくせにもう別の子に手出すなんてキミもなかなか悪いやつだね…
いやっ、これはっ…
ずんっ
ずんっ
なんえここが…っというかちょっとまっ…
ゆいひゃん!?
ぐぽっ
がぽっ
ビクッ
ズリッ
どぴゅっ
モガッ

ドクッッ♥♥
やばいっ!!
出るっ!!
んっ
びゅーーー
んんっ
びゅーーっ
んっ
かはっ…
でろーー…

うへぇ〜〜〜…
せっかくここからが
いいところだったのに〜
でろーーー。。。
ちょっと〜！
だいたいなんで
ここがわかったの〜！
当然だろ
そもそも私が元からこの場所を
使う予定だったからね
うける〜
ここのの悪い癖はいつもの
ことだがきみも大概だぞ？
ちょっとお仕置きが
必要みたいだね
待って！
出たばっかりだから
刺激がっ！
しこ
しこ
しこ
しこ
今度は一滴もでなくなるまで
絞りつくしてあげるよ
パサッ

それにしてもすでに今日
3回は出してるだろうに
これだけバキバキとか…
どれだけ元気なんだキミは

ビクッ
ビクッ

ここのともえっち
するんだからまだまだ
頑張んなきゃダメ
なんだからね～

それじゃあ、
どこまで保つか
ためしてみよう～！

まったく、
お仕置きだってのに
ずいぶん気持ちよさそうに
しちゃって…
あはっ！すっごい
切なそうな顔～
だめだよ～？
こんなのでイッちゃったら
にゅち…
にゅる
にゅる
ねぇ唯ちゃん、もういまにでも
出しちゃいそうなくらい
ビックンビックンしてるよ～？
そろそろおまんこ使ってあげないと
かわいそうじゃない～？
ん～？そうだね、
弾数は多いみたいだけど
さすがに射精までの
時間はあんまり
長くはないみたいだね笑
ビクッ
ビクッ
すり…
すり
しゅこ…
しゅこ…

そういえば聞いてなかったけど、キミはだれかとセックスしたことはあるのかな？
それはっ…もちろんないっ…です…
ふふっ笑、まあそうだろうね
んちゅっ♥
ぬる…
んむ!?
なに、心配しなくても大丈夫だ。
私好みになるまできちんと手取り足取り教えてあげるからね♥
ぷはっ…
はーーっ
はーっ
キミのおチンチン、私のおまんこでしっかり咥えこんでゴシゴシしてあげる
初めてなのに膣内出しキメて気絶するほどイキまくらせてあげる
私以外の体じゃ満足できないようにしてあげるよ

ほら、キミの節操のない
童貞ちんぽのさきっぽが
入っちゃったみたいだよ？
ヅプッ…
う゛っ…
はー…っ
はー…っ
どうだい？
童貞卒業の瞬間の
感想は？
ぬぬぬ…
んんっ!?
ハアッ♥
ハッ♥
きゅんっ
ぶちゅ♥
んあ♡
んおぁあ～…♡

ドチュンッ!!
んっ…! 想像ッ…以上に… あんっ…! 馴染むじゃないか…
あっ♥
やっぱりキミは いいねっ!
私もっ…! 気持ちよく なってきたよ…!
はっ
ズズッ
ズプッ
あんっ
グチュ
この調子でもっと! もっと 楽しませてくれよ!
ズッ
バチュッ
バチュッ
バチュッ

う゛うっ！
気持ちよすぎる！
ゆ、唯香さんッ…！
も、もう、限界です!!
あははっ！
いいねっ…！
今日は大丈夫だしっ！
あっ♥
はっ
安心してそのままっ！
膣内でイけっ…！
私もッ…！
あんっ
ぎゅっ
あっ♥
はッ♥
んんッ♥
ああぁッ!!
出る!!
出ます!!

ビクッ
ビクンッ
んっ♥
おっ♥
ドクンッ
ドクッ
ドピュ
!!
ふふっ、まだこんなに出るんだ♥
はっ♥
はっ♥
はっ♥
終わった～？じゃあどんどん次いこ～♡
まったくも～いつまでここのをほっとくつもりなの～？
クリ♥
クリ♥
れろ…
ドクン
ドクン

あはっ！
でもさすがに
ちょっと元気
なくなってきたねぇ…
はー…
くた…
つん
つん
かぽっ
ずろろろろろ…
ぢゅぽんっ
すご～～～い！
これならまだまだ
頑張れそうだね！
はーっ
はー～っ
まぁ、まだここのと
えっちしてないんだから
当然なんだけどね～～
ビクッ…
ギ
ギ
ビクッ
すり

ほら♡
見えるかな、
さんざんお預けされて
ここのおまんこ、
こんなにとろとろに
なっちゃってるんだよ？
ごくり…
くぱぁ…♥
とろ…♥
おいで…
めちゃくちゃに
なるまで使っていいよ♡

ここのさんっ！
ズポッ
んあッ♥
ズプッ
あッ
ズポッ
パンッ
ズプッ
パーン
パンッ
うっ！
あったかくて…ぬるぬるで…
どこまでも吸い付いてくる…！
ぐちゅ
ぐちゅ
ビクッ
あっ
あっ
ビクッ
えっ…えへへ…
ここののっ！
おまんこ気持ち良い？
必死に腰降っちゃって
かわいいね…
んあっ

正宗くんのおちんちん、
ここのの奥までしっかり
届いてづ…！
ぉ、
抜くとカリが
引っかかってぇ…
んぁっ♡
パンッ
パンッ
パンッ
あはっ！
さらにもっと
固くなってきた！
いいよっ♡
私も…！
パンッ
あッ♡
いっぱい奥に
ピュッピュしてッ…！
ぶるんっ
ぶるんっ
パンッ
パンッ
ブルッ
ブブッ!!
んっ…！
とっても…
気持ちいいよっ！
ヌプッ
ズプッ
あんっ♥
イクッ!!
イッちゃう!!
ドビュ
ドビュ
ドビュ
ドビュ

イグゥゥゥゥ…♡
ひゅッ
あっ♡あっ♡
いっぱい出てるっ♡
ドクンッ
ドク
ビグッ
ビグッ
ぶるっ
ドクンッ
ぶるるるっ
すごいよっ…
頭ふわ～って
なる♡
はぁっ…
は～ッ♡
はぁっ…
は～ッ
はーッ
はーッ
はぁっ…♡
おまんこタプタプに
なっちゃってるよぉ～♡
ズルーーーッ
またずいぶん
出したね笑
でもまだ終わりじゃないよ？
言ったろ？
一滴も残さず絞り尽くすって
もうそこからは
無茶苦茶だった
ドプッ

結局そこから本当に休む
暇もないまま
腰を振り続けた。
何回目からか、
ちんこの感覚が
なくなってきたけど、
それでも少し二人に刺激
されるとまたすぐに
勃起した。
意識も朦朧としてきて
どこまでが自分の体なのかも
わからなくなったけど快感だけは
不思議と消えず、
ずっとこうしていられたら
なんて薄くなっていく意識のなか、
ぼんやりと考えていた。

結局全然部活に集中
できなかったな…
……
ハァ
はぁ～…
いつからあいつと
まともに会話できなく
なっちゃたんだろ
蹴ったり殴ったり
なんてやりすぎだって
わかってるのに…
さすがに明日会ったら
今度こそちゃんとに謝ろ…
あん…!!
?
…っ!!
…っ♡
まったくこんなとこで
盛っていったいどこの
馬鹿どもよ…
ムカつくから
どんな顔してんのか
拝んでやるわ
ガラ…

ほら、もっと舌出して～？
ここのっ！
さっきイってたんだからそろそろ代わりなよ！